

令和7年度高校生ものづくりコンテスト 旋盤部門県予選 8月7日(木)



甲府工業高校
きかい科
便り

第46号

2025/8/26

課題研究で取り組んでいる協働ロボットが 読売新聞に掲載されました



コラム

PDCAサイクルは、「Plan(計画)」「Do(実行)」「Check(評価)」「Action(改善)」の頭文字を取って、多くの企業で取り入れている業務改善に取り組むためのフレームワークです。P・D・C・Aの4つのステップを順番に繰り返し、継続的な業務改善や品質改良を目指します。このPDCAサイクルを活用することで、組織の業務改善ができ、目標達成が強化され、やるべき「行動」に集中することにつながってきます



挫折をしたことがない人は、何も新しいことに挑戦したことがない人だ

ドイツの物理学者
アインシュタイン

8月7日(木)に専攻科で令和7年度高校生ものづくりコンテスト旋盤部門の山梨県予選が行われ、3年生の生徒1名が出場しました。放課後や休みの日を使って、自主的に取り組んでいました。結果は、2位と悔しい結果となりましたが、短く限られた期間の中で取り組んだ成果や姿勢は、今後の人生で活かされるはず。また、読売新聞に課題研究で取り組んでいる協働ロボットが掲載されました。生徒は少しずつ協働ロボットについて理解し、操作しながら授業に取り組んでいます。このロボットを使って12月に愛知県で行われる大会にも参加予定ですので、新聞にも目を通していただきたいです。